

スタッフ便り

国際学術系無線 LAN ローミング基盤「eduroam(エデュローム)」の国内基盤である「eduroam JP」が、2016年夏をもって10周年を迎えました。eduroam JPは、平成18年度からの文部科学省特別教育研究経費事業「大学間連携のための全国共同電子認証基盤構築事業」のプロジェクトの一つとして始まったもので、東北大学が国内運用の責任校となり、サイバーサイエンスセンター・CSI研究室がその運用や海外連携の中心的役割を果たしてきました。これまで実証実験の位置付けだったものを、本年4月によりやく、国立情報学研究所(NII)の正式サービス化まで漕ぎ着けることができました。学術認証フェデレーション(学認)と並ぶ、国内の新しい学術基盤の一つにまで育ったと自負しておりますが、ここまで実用化が進んだのは、先進環境を積極的に取り入れた約160の参加機関や、協力会社のお陰です。

世界の eduroam は、単に普及促進のみならず、新技術の取り入れや新システムの開発、適用先の拡充など、現在でも進化が続いています。eduroam の仕組みに倣った、政府関係者向けの govroom というシステムも立ち上がりました(国内では未導入)。欧米では初等・中等教育機関にも導入例が増えており、先進 ICT 活用教育環境の整備のために、日本も早期追従すべきでしょう。国内では最近、学校無線 LAN から不正アクセスを許し、個人情報情報の漏洩につながった重大インシデントが発生しており、無線 LAN システムのセキュリティ対策も急務です。これらの課題に対処するため、私は今夏、小中高校向けの先進学校無線 LAN システムの啓発・普及を目的としたプロジェクトを企画しました。詳細はこれから話しますが、多くの学校やベンダ、ISP に協力いただけるよう、また、日本の先進 ICT 活用教育に貢献できるよう、頑張りたいと思います。(後藤英昭)

サイバーサイエンスセンターの向かい側に広がる新キャンパスで建設工事が進んでいます。すでに引っ越しが終わった新棟の1つに環境科学研究科があります。昼休みに散歩がてら気になっていた1階のサロンを覗いてみました。大学の施設とばかりと思っていましたが、実は仙台市で運営している「せんだい環境学習館 たまきさんサロン」というものでした。一般市民に開放している体験型スペースとなっており、各種講座も定期的に行われているとのことでした。真新しい椅子やテーブルでゆったりと本やDVDなどを閲覧することもできます。貸出しも可能とのこと、さっそくカードを作って本を借りてきました。昼休みの楽しみが1つ増えました。

農学研究科の大きな新棟も大分完成してきたように見えます。他のキャンパスから引っ越しして来られた方々に、当センターを以前より身近に感じていただき、新たにスーパーコンピュータ等を利用される方が増えるとうれしく思います。(K.S)

サイバーサイエンスセンター・情報部情報基盤課スタッフ 退職者のお知らせ

[退職]

2016. 8. 31 本郷 由美 (総務係・事務補佐員)

SENAC 編集部会

小林広明 水木敬明 後藤英昭
江川隆輔 佐藤恵美子 吉田貴子
大泉健治 小野 敏 斎藤くみ子



開発中の青葉山キャンパス

平成28年10月発行

編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
郵便番号 980-8578
印刷 東北大学生協同組合
プリントコープ